

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第4974878号  
(P4974878)

(45) 発行日 平成24年7月11日 (2012. 7. 11)

(24) 登録日 平成24年4月20日 (2012. 4. 20)

(51) Int. Cl.

F I

G09G 3/36 (2006.01)

G09G 3/20 (2006.01)

G02F 1/133 (2006.01)

G09G 3/36

G09G 3/20 621B

G09G 3/20 621A

G09G 3/20 611A

G09G 3/20 670L

請求項の数 2 (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2007-341172 (P2007-341172)  
 (22) 出願日 平成19年12月28日 (2007. 12. 28)  
 (65) 公開番号 特開2009-9090 (P2009-9090A)  
 (43) 公開日 平成21年1月15日 (2009. 1. 15)  
 審査請求日 平成19年12月28日 (2007. 12. 28)  
 (31) 優先権主張番号 10-2007-0064561  
 (32) 優先日 平成19年6月28日 (2007. 6. 28)  
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)

(73) 特許権者 501426046  
 エルジー ディスプレイ カンパニー リ  
 ミテッド  
 大韓民国 ソウル, ヨンドゥンポーク, ヨ  
 イドンドン 20  
 (74) 代理人 100110423  
 弁理士 曾我 道治  
 (74) 代理人 100084010  
 弁理士 古川 秀利  
 (74) 代理人 100094695  
 弁理士 鈴木 憲七  
 (74) 代理人 100111648  
 弁理士 梶並 順  
 (74) 代理人 100147566  
 弁理士 上田 俊一

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 液晶表示装置及びその駆動方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のデータラインと複数のゲートラインとが交差されて複数の液晶セルを形成する液晶表示パネルと、

入力デジタルビデオデータの階調と前記データラインに供給されるデータ電圧との極性反転時点を判断して、前記データ電圧の階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点と前記データ電圧の極性が反転される時点とを指示するダイナミックチャージシェア制御信号を発生するタイミングコントローラと、

前記タイミングコントローラからのデジタルビデオデータを前記データ電圧で変換して前記データ電圧の極性を変換し、前記ダイナミックチャージシェア制御信号に応答して、正極性データ電圧と負極性データ電圧との間の共通電圧及びチャージシェア電圧のうちで何れか1つを前記データラインに供給するデータ駆動回路と、

前記タイミングコントローラの制御下で前記ゲートラインにスキャンパルスを順次に供給するゲート駆動回路と、

を備え、

前記タイミングコントローラは、

ゲートスタートパルス、ゲートシフトクロック信号、及びゲート出力イネーブル信号を含むゲートタイミング信号をさらに発生して前記ゲート駆動回路の動作タイミングを制御する共に、

ソーススタートパルス、ソースサンプリングクロック、ソース出力イネーブル信号、及

10

20

び極性制御信号を含むデータタイミング信号をさらに発生して前記データ駆動回路の動作タイミングを制御し、

前記極性制御信号は、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性が垂直 $N$  ( $N$ は2以上の定数)ドットインバージョン形態に反転されるように、 $N$ 水平期間単位で論理が反転され、

前記タイミングコントローラは、

前記デジタルビデオデータの階調を分析して、1ラインに含まれた前記デジタルビデオデータのそれぞれの最上位ビットに基づいて、前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータそれぞれの階調を判断し、前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータのうちで同一階調を有するデータの個数が所定のしきい値以上であるとき、その階調を前記1ライン  
に含まれたデジタルビデオデータの代表階調と判断し、隣り合う2つのラインの前記代表  
階調値がホワイト階調からブラック階調に変わるか否かを分析し、前記代表階調値がホ  
ワイト階調からブラック階調に変わる時点を示す第1チャージシェア信号を発生するデ  
ータチェック部と、

前記ゲートシフトクロックをカウントして、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性反転時点を分析し、その極性反転時点を指示する第2チャージシェア信号を発生する極性チェック部と、

前記第1チャージシェア信号及び前記第2チャージシェア信号を利用して前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生するダイナミックチャージシェア制御信号発生部と、  
を備え、

前記代表階調は、前記ホワイト階調又は前記ブラック階調であることを特徴とする液晶表示装置。

#### 【請求項2】

複数のデータラインと複数のゲートラインとが交差されて複数の液晶セルを形成する液晶表示パネル、デジタルビデオデータを前記データラインに供給されるデータ電圧に変換して前記データ電圧の極性を変換するデータ駆動回路、及び、前記ゲートラインにスキャンパルスを順次に供給するゲート駆動回路、を備えた液晶表示装置の駆動方法において、

入力デジタルビデオデータの階調と前記データラインに供給されるデータ電圧との極性反転時点を判断する段階と、

前記データラインに供給されるデータ電圧の階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点と前記データ電圧の極性が反転される時点とを指示するダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階と、

前記ダイナミックチャージシェア制御信号を利用して前記データ駆動回路を制御することにより、正極性データ電圧と負極性データ電圧の間の共通電圧及びチャージシェア電圧のうちで何れか1つを前記データラインに供給する段階と、

ゲートスタートパルス、ゲートシフトクロック信号、及びゲート出力イネーブル信号を含むゲートタイミング信号をさらに発生して前記ゲート駆動回路の動作タイミングを制御する段階と、

ソーススタートパルス、ソースサンプリングクロック、ソース出力イネーブル信号、及び極性制御信号を含むデータタイミング信号をさらに発生して前記データ駆動回路の動作タイミングを制御する段階と  
を含み、

前記極性制御信号は、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性が垂直 $N$  ( $N$ は2以上の定数)ドットインバージョン形態に反転されるように、 $N$ 水平期間単位で論理が反転され、

前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階は、

前記デジタルビデオデータの階調を分析して、1ラインに含まれた前記デジタルビデオデータのそれぞれの最上位ビットに基づいて、前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータそれぞれの階調を判断する段階と、

前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータのうちで同一階調を有するデータの個数

10

20

30

40

50

が所定のしきい値以上であるとき、その階調を前記１ラインに含まれたデジタルビデオデータの代表階調と判断する段階と、

隣り合う２つのラインの前記代表階調値がホワイト階調からブラック階調に変わるか否かを分析し、前記デジタルビデオデータがホワイト階調からブラック階調に変わる時点を指示する第１チャージシェア信号を発生する段階と、

前記ゲートシフトクロックをカウントして、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性反転時点を分析し、その極性反転時点を指示する第２チャージシェア信号を発生する段階と、

前記第１チャージシェア信号及び前記第２チャージシェア信号を利用して前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階と

10

を含み、

前記代表階調は、前記ホワイト階調又は前記ブラック階調であることを特徴とする液晶表示装置の駆動方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本発明は液晶表示装置に関し、より詳細にはデータ駆動回路の発熱及び消費電力を減らすようにした液晶表示装置及びその駆動方法に関する。

【背景技術】

【０００２】

20

液晶表示装置は、ビデオ信号によって液晶セルの光透過率を調節して画像を表示する。アクティブマトリックス（Active Matrix）タイプの液晶表示装置は、図１のように、液晶セル（Clc）ごとに形成された薄膜トランジスタ（Thin Film Transistor、TFT）を利用して、液晶セルに供給されるデータ電圧をスイッチングすることによりデータを能動的に制御するので、動画像の表示品質を高めることができる。

【０００３】

図１において、ストレージキャパシタ（Storage Capacitor）Cstは、液晶セル（Clc）に充電されたデータ電圧を維持する。データラインD1にはデータ電圧が供給され、ゲートラインG1にはスキャン電圧が供給される。

30

【０００４】

このような液晶表示装置は、直流オフセット成分を減少させて液晶の劣化を減らすために、隣り合う液晶セルの間で極性が反転されてフレーム期間単位で極性が反転されるインバージョン方式（Inversion）に駆動されている。ところが、データ電圧の極性が変わる度に、データラインに供給されるデータ電圧のスイング幅が大きくなって、データ駆動回路で多くの電流が発生し、データ駆動回路の発熱温度が高くなって消費電力が急増する問題点がある。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【０００５】

40

従来の液晶表示装置及びその駆動方法では、データラインに供給されるデータ電圧のスイング幅を減らしてデータ駆動回路の発熱温度及び消費電力を減らすために、データ駆動回路にチャージシェア回路（Charge Share Circuit）やフリーチャージ回路（Precharging Circuit）を採用しているが、その効果が満足する水準に到達することができないという課題があった。

【０００６】

本発明の目的は、上記のような課題を解決するために、データ駆動回路の発熱及び消費電力を減らした液晶表示装置及びその駆動方法を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【０００７】

50

上記目的を達成するために、本発明に係る液晶表示装置は、複数のデータラインと複数のゲートラインとが交差されて複数の液晶セルを形成する液晶表示パネルと、入力デジタルビデオデータの階調とデータラインに供給されるデータ電圧との極性反転時点を判断して、データ電圧の階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点とデータ電圧の極性が反転される時点とを指示するダイナミックチャージシェア制御信号を発生するタイミングコントローラと、タイミングコントローラからのデジタルビデオデータをデータ電圧で変換してデータ電圧の極性を変換し、ダイナミックチャージシェア制御信号に応答して、正極性データ電圧と負極性データ電圧との間の共通電圧及びチャージシェア電圧のうちで何れか1つをデータラインに供給するデータ駆動回路と、タイミングコントローラの制御下でゲートラインにスキャンパルスを順次に供給するゲート駆動回路とを備え、前記タイミングコントローラは、ゲートスタートパルス、ゲートシフトクロック信号、及びゲート出力イネーブル信号を含むゲートタイミング信号をさらに発生して前記ゲート駆動回路の動作タイミングを制御する共に、ソーススタートパルス、ソースサンプリングクロック、ソース出力イネーブル信号、及び極性制御信号を含むデータタイミング信号をさらに発生して前記データ駆動回路の動作タイミングを制御し、前記極性制御信号は、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性が垂直 $N$  ( $N$ は2以上の定数)ドットインバージョン形態に反転されるように、 $N$ 水平期間単位で論理が反転され、前記タイミングコントローラは、前記デジタルビデオデータの階調を分析して、1ラインに含まれた前記デジタルビデオデータのそれぞれの最上位ビットに基づいて、前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータそれぞれの階調を判断し、前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータのうち  
で同一階調を有するデータの個数が所定のしきい値以上であるとき、その階調を前記1ラインに含まれたデジタルビデオデータの代表階調と判断し、隣り合う2つのラインの前記代表階調値がホワイト階調からブラック階調に変わるか否かを分析し、前記代表階調値がホワイト階調からブラック階調に変わる時点を指示する第1チャージシェア信号を発生するデータチェック部と、前記ゲートシフトクロックをカウントして、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性反転時点を分析し、その極性反転時点を指示する第2チャージシェア信号を発生する極性チェック部と、前記第1チャージシェア信号及び前記第2チャージシェア信号を利用して前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生するダイナミックチャージシェア制御信号発生部とを備え、前記代表階調は、前記ホワイト階調又は前記ブラック階調であることを特徴とする。

また、本発明に係る液晶表示装置の駆動方法は、複数のデータラインと複数のゲートラインとが交差されて複数の液晶セルを形成する液晶表示パネル、デジタルビデオデータを前記データラインに供給されるデータ電圧に変換して前記データ電圧の極性を変換するデータ駆動回路、及び、前記ゲートラインにスキャンパルスを順次に供給するゲート駆動回路、を備えた液晶表示装置の駆動方法において、入力デジタルビデオデータの階調と前記データラインに供給されるデータ電圧との極性反転時点を判断する段階と、前記データラインに供給されるデータ電圧の階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点と前記データ電圧の極性が反転される時点とを指示するダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階と、前記ダイナミックチャージシェア制御信号を利用して前記データ駆動回路を制御することにより、正極性データ電圧と負極性データ電圧の間の共通電圧及びチャージシェア電圧のうちで何れか1つを前記データラインに供給する段階と、ゲートスタートパルス、ゲートシフトクロック信号、及びゲート出力イネーブル信号を含むゲートタイミング信号をさらに発生して前記ゲート駆動回路の動作タイミングを制御する段階と、ソーススタートパルス、ソースサンプリングクロック、ソース出力イネーブル信号、及び極性制御信号を含むデータタイミング信号をさらに発生して前記データ駆動回路の動作タイミングを制御する段階とを含み、前記極性制御信号は、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性が垂直 $N$  ( $N$ は2以上の定数)ドットインバージョン形態に反転されるように、 $N$ 水平期間単位で論理が反転され、前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階は、前記デジタルビデオデータの階調を分析して、1ラインに含まれた前記デジタルビデオデータのそれぞれの最上位ビットに基づいて、前記1ラインに含まれたデジ

タルビデオデータそれぞれの階調を判断する段階と、前記１ラインに含まれたデジタルビデオデータのうちに同一階調を有するデータの個数が所定のしきい値以上であるとき、その階調を前記１ラインに含まれたデジタルビデオデータの代表階調と判断する段階と、隣り合う２つのラインの前記代表階調値がホワイト階調からブラック階調に変わるか否かを分析し、前記デジタルビデオデータがホワイト階調からブラック階調に変わる時点を指示する第１チャージシェア信号を発生する段階と、前記ゲートシフトクロックをカウントして、前記データラインに供給されるデータ電圧の極性反転時点を分析し、その極性反転時点を指示する第２チャージシェア信号を発生する段階と、前記第１チャージシェア信号及び前記第２チャージシェア信号を利用して前記ダイナミックチャージシェア制御信号を発生する段階とを含み、前記代表階調は、前記ホワイト階調又は前記ブラック階調であることを特徴とする。

10

#### 【発明の効果】

##### 【００１４】

本発明に係る液晶表示装置及びその駆動方法によれば、ダイナミックチャージシェアリングを利用して、追加的なメモリやデータ流れの変更なしに、データ駆動回路の発熱量と消費電力を低減することができる。

##### 【発明を実施するための最良の形態】

##### 【００１５】

実施の形態１．

20

以下、図２～図７を参照しながら、本発明の実施の形態１について説明する。

##### 【００１６】

図２のブロック図において、本発明の実施の形態１に係る液晶表示装置は、液晶表示パネル２０、タイミングコントローラ２１、データ駆動回路２２、及びゲート駆動回路２３を備えている。

##### 【００１７】

液晶表示パネル２０は、２枚のガラス基板の間に液晶分子が注入されて構成される。液晶表示パネル２０の下部ガラス基板には、 $m$ 個のデータライン $D1 \sim Dm$ と、 $n$ 個のゲートライン $G1 \sim Gn$ とが交差される。データライン $D1 \sim Dm$ と $n$ 個のゲートライン $G1 \sim Gn$ との交差構造によって、液晶表示パネル２０には、マトリックス形態に配置された $m \times n$ 個の液晶セル $C1c$ が形成される。

30

##### 【００１８】

液晶表示パネル２０の下部ガラス基板には、データライン $D1 \sim Dm$ 、ゲートライン $G1 \sim Gn$ 、ＴＦＴ、ＴＦＴに接続された液晶セル $C1c$ の画素電極１、及び、ストレージ（storage）キャパシタ $Cst$ などが形成される。

##### 【００１９】

液晶表示パネル２０の上部ガラス基板上には、ブラックマトリックス、カラーフィルタ及び共通電極２が形成される。共通電極２は、ＴＮ（Twisted Nematic）モードやＶＡ（Vertical Alignment）モードのような垂直電界駆動方式で、上部ガラス基板上に形成され、また、ＩＰＳ（In Plane Switching）モードやＦＦＳ（Fringe Field Switching）モードのような水平電界駆動方式で、画素電極１と共に下部ガラス基板上に形成される。

40

##### 【００２０】

液晶表示パネル２０の上部ガラス基板及び下部ガラス基板のそれぞれには、光軸が直交する偏光板が附着して、液晶と接する内面に液晶のフリーチルト角を設定するための配向膜が形成される。

##### 【００２１】

タイミングコントローラ２１は、垂直／水平同期信号 $Vsync$ 、 $Hsync$ 、データイネーブル信号（Data Enable）、クロック信号 $CLK$ などのタイミング信号を入力信号として、データ駆動回路２２及びゲート駆動回路２３の動作タイミングを制御

50

するための制御信号を発生する。

【0022】

このような制御信号は、ゲートスタートパルスGSP (Gate Start Pulse)、ゲートシフトクロック信号GSC (Gate Shift Clock)、ゲート出力イネーブル信号GOE (Gate Output Enable)、ソーススタートパルスSSP (Source Start Pulse)、ソースサンプリングクロックSSC (Source Sampling Clock)、ソース出力イネーブル信号 (Source Output Enable: SOE)、極性制御信号POL (Polarity)を含む。

【0023】

ゲートスタートパルスGSPは、一画面が表示される1垂直期間のうちでスキャンが開始される開始水平ラインを指示する。ゲートシフトクロック信号GSCは、ゲート駆動回路23内のシフトレジスタに入力され、ゲートスタートパルスGSPを順次にシフトさせるためのタイミング制御信号として、TFTのオン(ON)期間に対応するパルス幅に発生される。ゲート出力イネーブル信号GOEは、ゲート駆動回路23の出力を指示する。

【0024】

ソーススタートパルスSSPは、データが表示される1水平ラインで開始画素を指示する。ソースサンプリングクロックSSCは、ライジング(Rising)またはフォールリング(Falling)エッジを基準として、データ駆動回路22内でデータのラッチ動作を指示する。ソース出力イネーブル信号SOE (Source Output Enable)は、データ駆動回路22の出力を指示する。基準極性制御信号POL (Polarity)は、液晶表示パネル20の液晶セルC1cに供給されるデータ電圧の極性を指示する。極性制御信号POLは、液晶表示パネル20のデータラインD1~Dmに供給されるデータ電圧の極性が垂直N(Nは2以上の定数)ドットインバージョン形態に反転されるように、N水平期間単位で論理が反転される。

【0025】

また、タイミングコントローラ21は、データの階調を分析して、2水平期間の間に、ホワイト階調からブラック階調にデータの階調値が変わる時点进行分析し、データ電圧の極性が反転される時点进行分析する。このようなデータ及び極性の分析結果に基づいて、タイミングコントローラ21は、データ駆動回路22の発熱量及び消費電力を低減するためのダイナミックチャージシェアリング信号DCS (Dynamic Charge Sharing Signal)を発生する。

【0026】

データ駆動回路22は、タイミングコントローラ21の制御下でデジタルビデオデータ(RGBodd、RGBevne)をラッチし、そのデジタルビデオデータをアナログ正極性/負極性ガンマ補償電圧で変換して正極性/負極性データ電圧を発生し、そのデータ電圧をデータラインD1~Dmに供給する。

【0027】

また、データ駆動回路22は、ソース出力イネーブル信号SOE及びDCS(ダイナミックチャージシェアリング信号)に応答して、データの階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点と、液晶表示パネル20に供給されるデータ電圧の極性が反転される時点とにのみ、チャージシェアリングを実行して、共通電圧Vcomまたはチャージシェア電圧をデータラインD1~Dmに供給する。共通電圧Vcomは、正極性データ電圧と負極性データ電圧との間の中間電圧である。チャージシェア電圧は、正極性データ電圧が供給されるデータラインと負極性データ電圧が供給されるデータラインとをショート(short)させるときに発生される平均電圧である。

【0028】

一方、既存のチャージシェアリング駆動では、データとデータとの間で無条件チャージシェアリングを実行するので、データラインD1~Dmに供給されるすべてのデータ電圧が、共通電圧Vcomやチャージシェアリング電圧から上昇する。したがって、データラ

10

20

30

40

50

イン D 1 ~ D m に供給されるデータ電圧のスイング幅が大きくなって、データ電圧のライジングエッジ回数は多くなる。

【 0 0 2 9 】

この結果、既存のチャージシェアリング駆動では、データ駆動回路 2 2 の発熱量が多くなって消費電力が必然的に高くなる。

これに比べて、本発明では、データの階調がホワイト階調からブラック階調に変わる時点と、液晶表示パネル 2 0 に供給されるデータ電圧の極性が反転される時点とにのみ、チャージシェアリングを実行するので、データライン D 1 ~ D m に供給されるデータ電圧のスイング幅を減らすと共に、ライジングエッジ回数を減らすことができる。

【 0 0 3 0 】

ゲート駆動回路 2 3 は、シフトレジスタと、シフトレジスタの出力信号を液晶セルの T F T 駆動に相応したスイング幅で変換するためのレベルシフトと、レベルシフトとゲートライン G 1 ~ G n との間に接続される出力バッファと、をそれぞれ含む複数のゲートドライバ集積回路により構成されており、約 1 水平期間のパルス幅のキャンパルスを順次に出力する。

【 0 0 3 1 】

図 3 はタイミングコントローラ 2 1 に内蔵された D C S 発生回路を示すブロック図である。

【 0 0 3 2 】

図 3 において、タイミングコントローラ 2 1 は、データチェック部 3 1、極性チェック部 3 2、及び D C S 発生部 3 3 を備えている。

【 0 0 3 3 】

データチェック部 3 1 は、デジタルビデオデータ R G B の階調値を分析して、連続的に入力される 2 つのデータがホワイト階調からブラック階調に変わるか否かを判断する。

【 0 0 3 4 】

ここで、階調は、各データに対する階調または 1 ラインの代表階調である。このようなデータ分析の結果として、データチェック部 3 1 は、デジタルビデオデータ R G B がホワイト階調からブラック階調に変わる時点を示す第 1 D C S 信号 D C S 1 を発生する。

【 0 0 3 5 】

極性チェック部 3 2 は、ゲートシフトクロック G S C をカウントして、液晶表示パネル 2 0 に供給されるデータ電圧の極性反転時点を判断し、その極性反転時点を指示する第 2 D C S 信号 D C S 2 を発生する。例えば、データ電圧が液晶表示パネル 2 0 に垂直 2 ドットインバージョン形態に供給されたら、極性チェック部 3 2 は、ゲートシフトクロック G S C をカウントして、そのカウント値を 2 で分けて残りが 0 になる時点を、データの極性が反転される時点と判断する。

【 0 0 3 6 】

D C S 発生部 3 3 は、第 1 D C S 信号 D C S 1 と第 2 D C S 信号 D C S 2 とを論理積演算 ( A N D ) して、最終の D C S を発生する。

D C S 発生部 3 3 から発生される D C S は、ホワイト階調からブラック階調に変わる時点と、液晶表示パネル 2 0 に供給されるデータ電圧の極性が反転される時点とにのみ、データ駆動回路 2 2 のチャージシェアリング駆動を許容する。一方、D C S は、上記以外の場合に、データ駆動回路 2 2 のチャージシェアリング駆動を遮断させる。

【 0 0 3 7 】

図 4 は 5 個のラインに配置された液晶セルに供給されるデータの階調の一例を示す説明図であり、図 5 はデジタルビデオデータの階調を示す説明図である。

【 0 0 3 8 】

データチェック部 3 1 は、1 ラインに含まれた各データの階調を判断して代表階調を判断する。例えば、1 ラインのデータが 1 3 6 6 個のデータであり、そのうち 5 0 % 以上のデータすなわち、6 8 3 個のデータがホワイト階調 W であるとする、データチェック部 3 1 は、図 4 のように、そのライン L 1、L 3 の代表階調をホワイト階調 W と判断する。

10

20

30

40

50

一方、1ラインのデータが1366個のデータであり、そのうち50%以上のデータがグレー階調Gであるとする、データチェック部31は、図4のように、そのラインL5の代表階調をグレー階調Gと判断する。

【0039】

また、1ラインのデータが1366個のデータで、そのうち50%以上のデータがブラック階調Bであるとする、データチェック部31は、図4のように、そのラインL2、L4の代表階調をブラック階調Bと判断する。

【0040】

ここで、代表階調の判断基準である50%は、液晶パネルの駆動特性に応じて変えることができる。

10

【0041】

データの階調は、図5のように、デジタルビデオデータの最上位2ビットMSBのみと判断される。1つのデータが8bitsデータであると、192~255階調範囲に属した上位階調の最上位ビットMSBは「11」であり、64~191階調範囲に属した中位階調の最上位ビットMSBは「10」または「01」であり、0~63階調範囲に属した下位階調の最上位ビットMSBは「00」である。したがって、データチェック部31は、デジタルビデオデータRGBの最上位2ビットが「11」であるとする、そのデータの階調をホワイト階調Wと判断して、デジタルビデオデータRGBの最上位2ビットが「10」または「01」であるとそのデータの階調をグレー階調Gと判断する。そして、デジタルビデオデータRGBの最上位2ビットが「00」であるとする、そのデータの階調をブラック階調Bと判断する。

20

【0042】

図6A~図6Cは本発明の実施の形態1に係る液晶表示装置のダイナミックチャージシェアリング動作例を示す波形図である。

【0043】

データ駆動回路22は、垂直で隣り合う2つの液晶セルに供給される2つのデータの階調、または、隣り合う2つのラインに供給されるデータの代表階調が、図6Aのように、ホワイト階調Wからブラック階調Bに変わる間の非スキャン期間の間に、チャージシェアリングを実行する。

【0044】

30

また、データ駆動回路22は、垂直で隣り合う2つの液晶セルに供給される2つのデータ電圧の極性が変わる間の非スキャン期間の間に、チャージシェアリングを実行する。これに反して、データ駆動回路22は、垂直で隣り合う2つの液晶セルに供給される2つのデータの階調、または、隣り合う2つのラインに供給されるデータの代表階調が、ブラック階調Bからホワイト階調W、ブラック階調Bからグレー階調Gに変わる時点、または、図6Bのように、ホワイト階調+White, +Whiteが連続して供給されたり、ホワイト階調-White, -Whiteが連続して供給される場合、図6Cのように、ブラック階調+Black, +Blackが連続して供給されたり、ブラック階調-Blackからブラック階調-Black, -Blackが連続して供給される場合、チャージシェアリングを遮断して、データラインD1~Dmに供給されるデータ電圧のスイング幅及びライジング回数を減らして、データ駆動回路22の発熱量及び消費電力を低減させる。

40

【0045】

データ駆動回路22は、図6A~図6Cのように、DCSがロー論理であってソース出力イネーブル信号SOEがハイ論理期間の間に、チャージシェアリングを実行する。一方、データ駆動回路22は、ソース出力イネーブル信号SOEがハイ論理期間だとしてもDCSがハイ論理である場合には、チャージシェアリングを実行しないで、データ電圧をデータラインD1~Dmに供給する。また、データ駆動回路22は、ソース出力イネーブル信号SOEがロー論理である場合には、DCSの論理にかかわらず、データ電圧をデータラインD1~Dmに供給する。

50



## 【 0 0 4 6 】

本発明の実施の形態 1 に係る液晶表示装置の駆動方法は、ラインごとに、入力映像のデータを分析する。データ分析方法は、図 7 のように、ラインごとに、タイミングコントローラ 2 1 にデータが入力される時点から、液晶表示パネル 2 0 にデータ供給を開始する時点（以下、「パネルロード時点」という）までの期間の間に、2 つのラインデータの階調情報を判断する。このようなデータ分析方法は、タイミングコントローラ 2 1 のデータ送信タイミングから、データ駆動回路 2 2 の動作タイミング及びパネルロード時点までの時間を考慮して、2 つラインデータの階調情報を判断するので、既存のタイミングコントローラ及びメモリ内にメモリを追加する必要がなく、タイミングコントローラ 2 0 及びデータ駆動回路 2 2 のデータ流れの変更なしに、ラインごとにデータの階調情報を判断することができる。

10

## 【 0 0 4 7 】

以上説明した内容を通じて、当業者であれば、本発明の技術思想を逸脱しない範囲で、多様な変更及び修正が可能である。したがって、本発明の技術的範囲は、明細書の詳細な説明に記載した内容に限定されるのではなく、特許請求の範囲によって決められなければならない。

## 【図面の簡単な説明】

## 【 0 0 4 8 】

【図 1】一般的な液晶表示装置の液晶セルを示す等価回路図である。

【図 2】本発明の実施の形態 1 に係る液晶表示装置を示すブロック図である。

20

【図 3】本発明の実施の形態 1 に係るタイミングコントローラに内蔵した D C S 発生回路を示すブロック図である。

【図 4】図 3 に示されたデータチェック部 3 1 の階調分析例を示す説明図である。

【図 5】図 3 に示されたデータチェック部 3 1 の階調分析例を示す説明図である。

【図 6 A】本発明の実施の形態 1 に係る液晶表示装置のダイナミックチャージシェアリングを示す波形図である。

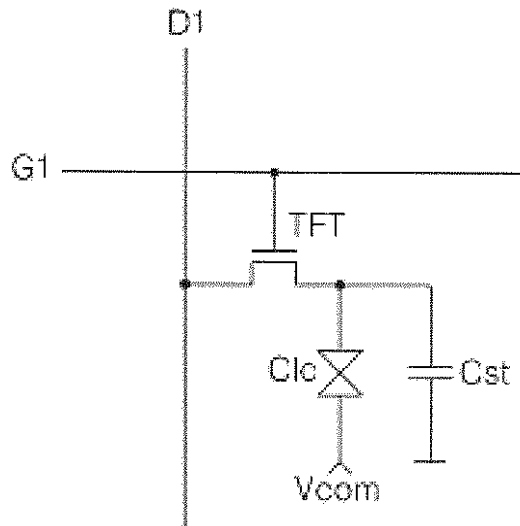
【図 6 B】本発明の実施の形態 1 に係る液晶表示装置のダイナミックチャージシェアリングを示す波形図である。

【図 6 C】本発明の実施の形態 1 に係る液晶表示装置のダイナミックチャージシェアリングを示す波形図である。

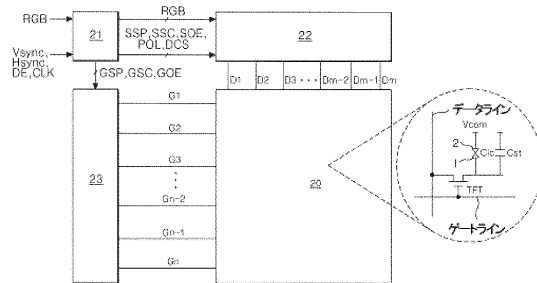
30

【図 7】本発明の実施の形態 1 に係るタイミングコントローラのデータ分析と、タイミングコントローラとデータ駆動回路間のデータ流れとを示す波形図である。

【図 1】



【図 2】

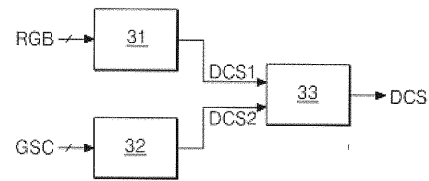


【図 5】

	MSB				LSB				
	b7	b6	b5	b4	b3	b2	b1	b0	
W	1	1	1	1	1	1	1	1	(255)
	1	1	1	1	1	1	1	0	(254)
									⋮
	1	1	0	0	0	0	0	1	(93)
G	1	1	0	0	0	0	0	0	(92)
	1	0	1	1	1	1	1	1	(191)
	1	0	1	1	1	1	1	0	(190)
									⋮
B	0	1	0	0	0	0	0	1	(65)
	0	1	0	0	0	0	0	0	(64)
	0	0	1	1	1	1	1	1	(63)
	0	0	1	1	1	1	1	0	(62)
									⋮
	0	0	0	0	0	0	0	1	(1)
	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)

【図 3】

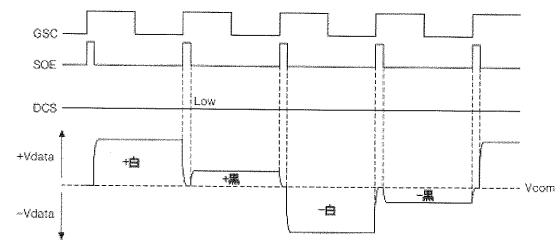
21



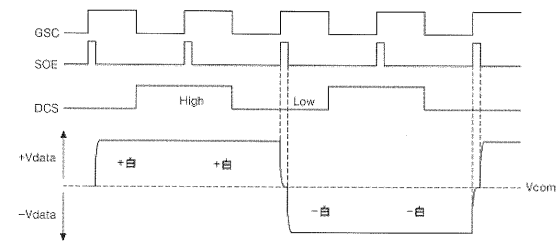
【図 4】

	W	W	W	W	G	...	G	W	W	W	W	判断結果
L1	W	B	B	B	W	...	B	B	G	G	B	W
L2	G	G	G	B	B	...	W	W	W	W	G	W
L3	B	B	B	B	B	...	B	B	G	B	B	B
L4	G	G	G	G	B	...	G	G	G	G	W	G

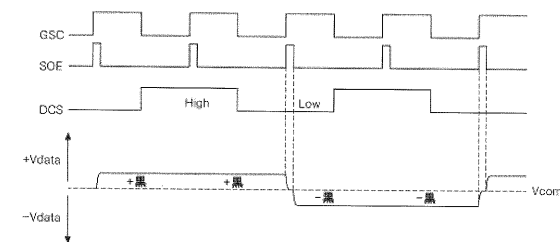
【図 6 A】



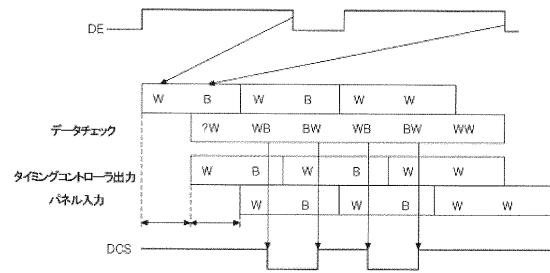
【図 6 B】



【図 6 C】



【図 7】



## フロントページの続き

(51)Int.Cl.

F I

G 0 9 G	3/20	6 1 2 U
G 0 9 G	3/20	6 2 3 D
G 0 9 G	3/20	6 2 2 D
G 0 9 G	3/20	6 2 3 U
G 0 9 G	3/20	6 2 1 F
G 0 2 F	1/133	5 5 0
G 0 2 F	1/133	5 0 5

(72)発明者 ソンジョ・ク

大韓民国、テグ、タルソ - グ、イゴク - ドン、テベクハンラチャンシン・アパートメント 202  
- 1210

(72)発明者 ソヨク・チャン

大韓民国、テグ、プク - グ、トンチョン - ドン、ヨンナムセカンドタウン 103 - 902

(72)発明者 ジョンウ・キム

大韓民国、キョンプク、クミ - シ、ウォンピョン - ドン 937 - 68 (6 / 12)、ジュゴン・  
アパートメント 110 - 106

審査官 安藤 達哉

(56)参考文献 特開2003 - 255917 (JP, A)

特開2006 - 154772 (JP, A)

特開2002 - 196731 (JP, A)

特開平07 - 044139 (JP, A)

特開2002 - 229525 (JP, A)

特開2007 - 102132 (JP, A)

特開2007 - 011273 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

IPC G09G 3/00 - 3/38

G02F 1/133

专利名称(译)	液晶显示装置及其驱动方法		
公开(公告)号	<a href="#">JP4974878B2</a>	公开(公告)日	2012-07-11
申请号	JP2007341172	申请日	2007-12-28
[标]申请(专利权)人(译)	乐金显示有限公司		
申请(专利权)人(译)	Eruji显示有限公司		
当前申请(专利权)人(译)	Eruji显示有限公司		
[标]发明人	ソンジョク ソヨクチャン ジョンウキム		
发明人	ソンジョク ソヨク・チャン ジョンウ・キム		
IPC分类号	G09G3/36 G09G3/20 G02F1/133		
CPC分类号	G09G3/3688 G09G3/3614 G09G2310/0248 G09G2330/021 G09G2330/023 G09G2360/16		
FI分类号	G09G3/36 G09G3/20.621.B G09G3/20.621.A G09G3/20.611.A G09G3/20.670.L G09G3/20.612.U G09G3/20.623.D G09G3/20.622.D G09G3/20.623.U G09G3/20.621.F G02F1/133.550 G02F1/133.505		
F-TERM分类号	2H093/NA16 2H093/NA32 2H093/NA34 2H093/NA36 2H093/NC09 2H093/NC11 2H093/NC13 2H093/NC16 2H093/NC22 2H093/NC26 2H093/NC27 2H093/NC34 2H093/NC35 2H093/ND39 2H193/ZA04 2H193/ZA05 2H193/ZB03 2H193/ZC02 2H193/ZC08 2H193/ZC20 2H193/ZC25 2H193/ZF12 2H193/ZF13 2H193/ZH23 2H193/ZH25 2H193/ZQ06 2H193/ZQ11 2H193/ZQ16 5C006/AC21 5C006/AC27 5C006/AF42 5C006/AF45 5C006/AF53 5C006/AF71 5C006/BB16 5C006/BC03 5C006/BC12 5C006/BC16 5C006/BC22 5C006/FA16 5C006/FA47 5C080/AA10 5C080/BB05 5C080/DD20 5C080/DD26 5C080/EE29 5C080/FF11 5C080/JJ02 5C080/JJ03 5C080/JJ04		
代理人(译)	英年古河 Kajinami秩序 上田俊一		
审查员(译)	安藤达也		
优先权	1020070064561 2007-06-28 KR		
其他公开文献	JP2009009090A		
外部链接	<a href="#">Espacenet</a>		

#### 摘要(译)

提供一种减少数据驱动电路的发热和功耗的液晶显示装置及其驱动方法。具有液晶单元的多个数据线和栅极线的液晶显示面板是交叉的，以确定提供给输入的数字视频数据的灰度数据线的数据电压的极性反转时，一种定时控制器，用于产生动态电荷共享控制信号，该信号指示数据电压的灰度从白色等级变为黑色等级并且数据电压的极性反转的时间点;通过将数据电压转换为数据电压来转换数据电压的极性，并且响应于动态电荷共享控制信号，选择正数据电压和负数据电压之间的公共电压或者电荷共享电压作为数据线。一种数据驱动电路，用于将栅极驱动信号提供给栅极驱动器以及栅极驱动电路，用于顺序地向扫描电极提供扫描脉冲。点域4

## 【 図 5 】

[illegible]